

研究構想シート	学校名	出雲市立大社中学校
	氏名	森脇 雅恵
A 研究主題 学力向上～TKGsを通して～		
B 研究の目的 (目標) タブレットの有効活用、家庭学習の取り組み、ゴールの明示、総合学習の系統化を図ることを通して学力の向上をめざす。		
C 子どもの実態 ○自分の考えをもったり、発表したり、粘り強く考えたりするのが苦手である。 ○学力差は大きい。 ○家庭学習の時間は短い。 ○タブレットに入力することやタブレットを利用することを好み、タブレットを利用した場合、自分の考えを表現できることが多い。	E 手立て・内容（研究仮説） ①（T）タブレットの有効活用を考えて、職員間で共有する。 ②（K）家庭学習について、各教科で話し合い、取り組ませる。 ③（G）ゴールを明示して、授業改善を進める。 ④（s）総合学習の系統化を図る。	D めざす子どもの姿 ○家庭学習に取り組む生徒 ○意欲的に学習に取り組み、考えを表現しようとする生徒
	F 検証方法 ○学習評価アンケート ○学力調査 ○定期テスト・習熟度テスト ○タブレットやノート、ワークシートの記述をもとに、生徒の変容を見取る。	
	G 研究計画 ○年度当初の職員会議で研究計画を審議して共有する。 ○1学期 授業研究 教科部会（家庭学習・ICT活用） 系統化した総合学習に取り組む クラウドを ○夏季休業中 授業構想・指導案作成 研修 ○2学期 授業研究 教科部会（家庭学習・ICT活用） ○3学期 授業研究 ○研究の評価	